液晶ペンタブレット

DTU-710

ユーザーズガイド

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に、本書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

はじめに

このたびは、当社の液晶ペンタブレット DTU-710 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
DTU-710 は、1280 × 1024 ドットの解像度を持つ 17 インチカラー TFT 液晶ディスプレイに、ペンで入力できるタブレットを組み込むことにより、コンピュータの操作が、より直感的で自然なものになるように開発されました。
より軽快に、創造的に、コンピュータを活用するためにお役立てください。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書では、DTU-710（以下、「DTU-710」または「本機」と呼びます）を安全に正しくお使いいただくために下記のような絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項を守ってお使いください。

この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

この表示を無視して誤った取扱をすると、人がけがをしたり財産が損害を受ける可能性がある内容を示しています。

絵表示の意味

 「気を付ける必要があること」を表しています。

 「してはいけないこと」を表しています。

 「しなければならないこと」を表しています。

⚠ 警告

■高度な安全性や信頼性が要求される設備の制御システムには使用しない
他の電子装置に影響を与えたり、他の電子装置から影響を受けて誤作動することがあります。

■電子機器の使用を禁止された場所では電源を切る
航空機など電子機器の使用を禁止された場所では、他の電子装置に影響を与える場合がありますので、本機の USB コネクタをパソコンから抜いて電源をオフにしてください。

■裏蓋を開けない
本機の内部には高電圧部分が数多くあります。サービスマン以外の方は、本機の裏蓋を開けないでください。火災や感電の原因になります。

■落下などにより本機が故障した場合は、電源ケーブルをコンセントから取り外す
電源ケーブルを接続したまま放置すると、火災や感電の原因になることがあります。

■電源プラグ・AC アダプタについて

・電源プラグのほこりは定期的に取り除いてください。たまったほこりに湿気などが加わると、火災の原因になります。

・付属の AC アダプタ以外絶対に使用しないでください。火災や故障の原因になります。

・AC アダプタのコードを傷つけたり、無理に曲げたり束ねたりしないでください。また、重いものの下に敷いたり熱したりしないでください。火災や感電、故障の原因になります。

・万一、AC アダプタから煙が出たり変な臭いがしたときは、ただちにコンセントから抜いてお買い上げの販売店、またはワコムカスタマーサポートセンターに修理をご依頼ください。

・濡れた手で AC アダプタを抜き差ししないでください。感電や故障の原因になります。

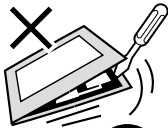
・AC アダプタを開けたり加工したりしないでください。火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

■不安定な場所に置かない
ぐらついたり傾いたりした場所、また振動の激しい場所に本機を置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因になります。

■重いものを置かない
本機の上に乗ったり、重いものを置かないでください。故障の原因になることがあります。

■温度が高すぎる場所や低すぎる場所に置かない
暑い場所（３５℃以上）や寒い場所（５℃以下)に本機を置かないでください。また、温度変化の激しい場所に置かないでください。本体や部品に悪影響を与え、故障の原因になります。

■分解をしない
本機を分解したり改造しないでください。発熱・発火・感電・けが等の原因となります。一度でも本機を分解した場合は、保証が無効となりますのでご注意ください。

■お手入れに有機溶剤を使わない
本機をお手入れする際に、アルコールなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。変色・変質する恐れがあります。

■水に濡らさない
水や液体の入ったコップや花びんを本機の近くに置かないでください。水や液体に濡れると、故障の原因となります。

■お手入れのときは USB コネクタを取り外す
お手入れのときは、USB コネクタをパソコンの USB ポートから取り外してください。感電の原因となることがあります。

■動作中に金属を載せない
本機を使用しているときに、本機の上に金属性のものを載せないでください。誤作動や故障の原因となります。

■漏れた液晶に触れない
液晶には刺激性があります。万一、液晶が漏れた場合は素手で触れないでください。触れたり目に入った場合は、ただちに 15 分以上流水で洗い、医師に相談してください。

■ケーブルに力を加えない
本機のケーブルに重いものを載せたり、踏んだりしないでください。また、付け根部分に過度の力を加えたり、曲げ伸ばしを繰り返したりしないでください。断線や故障の原因になります。

■電源が入っているときはケーブル等を抜き差ししない
パソコン及び本機の電源が入っているときには、ケーブルや AC アダプタを抜き差ししないでください (USB ケーブル除く)。本機やパソコンが故障する恐れがあります。

■低温やけどについて
本機 (液晶パネルなど) に長時間、身体の同じ部分が触れたままでいると、低温やけどを起こす場合があります。ご注意ください。

■ DVI でお使いの場合は
DVI に準拠したビデオカード以外使用しないでください。故障の原因になります。

■電源プラグを接続するときは
AC アダプタのプラグをコンセントに差し込むときは、アース線も接続してください。

■長時間お使いにならないときは
長時間お使いにならないときは、安全のため AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

■ほこりがかからないように使う
故障の原因になります。

■裏面の換気孔をふさがない
本体内部が過熱し、故障の原因になります。

■スタンドを持って持ち上げない
スタンドに過度の力が加わると、開閉機構が壊れる恐れがあります。本機を持ち上げるときは、本体を持ってください。

■電子ペンについて
・ 付属の電子ペンで固いものを叩かないでください。故障の原因になります。
・ 小さなお子様が電子ペンや替え芯などを口の中に入れないようにご注意ください。芯やサイドスイッチなどのカバーが抜けて飲み込んだり、また電子ペンが故障する恐れがあります。

目の健康のため、以下のことにご注意ください

●本機をお使いになるときは、必ず部屋を明るくし、パソコンの画面から十分に顔を離してお使いください。
●長時間本機をお使いになるときは、適度に休憩をお取りください。

免責事項について

●火災や地震、第三者による事故、お客様の故意または過失、誤用その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
●本製品の使用や使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、データの変化や消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
●取扱説明書で説明している以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
●他の接続機器、または当社製以外のソフトウェアとの組み合わせによる誤作動から生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

製品の保証についてのお願い

保証規定をよくお読みになり、お買い上げから一年間は保証書を保管してください。保証書に販売店による記入がない場合は、直ちに販売店にお申し出になるか、ご購入時の領収証（またはその写し）を保証書に添付して保管してください。保証書に、販売店による記入も領収証の添付もない場合は、保証書が無効になります。詳しくは保証書をご覧ください。

電波障害自主規制等について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受像器に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

商標について

● Wacom は株式会社ワコムの登録商標です
● Windows は米国マイクロソフト社の米国及びその他の国における登録商標です。
● Macintosh は米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
●その他の製品名などは、一般的に各社の商標または登録商標です。

ご注意

①付属のタブレットドライバの著作権は、株式会社ワコムにあります。
②タブレットドライバ及び本書の内容の一部または全部を、無断で複製、転載することは禁止されています。
③タブレットドライバ及び本製品の仕様、及び本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。
④資源、有効利用促進法の施行により、ワコムではワコム製の使用済み液晶ペンタブレットの回収・リサイクル活動を行っています。タブレットリサイクルのお問い合わせについては、以下のインターネットアドレスをご参照ください。
http://www.wacom.co.jp/recycle/

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品の仕向地について

本製品は日本国内向けに構成されています。

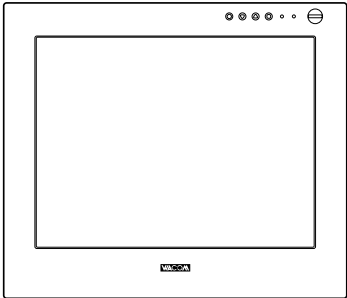
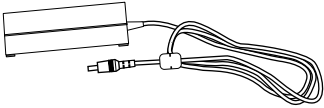
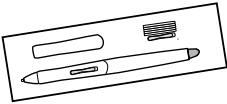
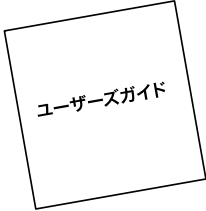
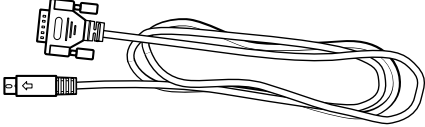
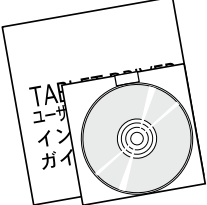
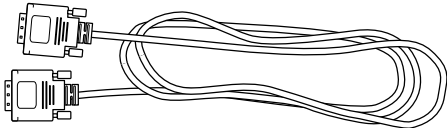
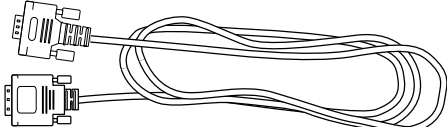
本書について

本書では、DTU-710 本体の接続方法、インストール方法、機能、及び使い方について説明しています。
DTU-710 は､お使いのコンピュータに対して、液晶モニタとタブレットという 2 つの独立した機器の役割を果たします。まず、DTU-710 を表示装置として接続し、次にタブレットドライバをコンピュータにインストールしてください。表示一体型タブレットとしてお使いただけます。
DTU-710 で画面を表示するには、アナログ RGB または DVI 対応のビデオ出力が必要です。ビデオカードの使い方については、ビデオカードに付属の説明書をお読みください。

液晶ディスプレイについてのご注意

液晶表示部はペンであまり強く押さないようにしてください。ペンで強く押すと、波紋状の縞模様が現れることがありますが、離すと戻ります。また、以下のような現象は液晶ディスプレイの特性であり、故障ではありませんのでご了承ください。

- ●表示内容によっては、明るさにムラが生じることがあります。
- ●表示内容によっては、ごく一部に点灯したまま、または点灯しないままの緑や赤、青のドットが見られることがあります。
- ●細かい模様が表示されると、ちらつきや縞模様を生じることがあります。
- ●静止画を長時間表示したあと残像が生じることがありますが、時間がたつと徐々にもとに戻ります。
- ●使用時間の経過にともなうバックライトの光の変化により、表示状態が徐々に変化します。
- ●画面を見る角度によっては、色合いが多少変わります。

その他に関するご注意

他のタブレットなどの機器を本機のすぐ前に置くと、その機器が影響を受けて誤動作することがあります。このような場合は、本機の横などへ少し離してお使いください。

目　次

1. 梱包内容のご確認

お買い上げいただいた製品のパッケージ内容は以下のとおりです。

＊ 1　製品の構成によっては、付属するケーブルの組み合わせが異なります。
＊ 2　RS-232C ケーブルは DTU-710 専用です。他の機器に使用しないでください。

【重要】 DTU-710 の保存や輸送のため、箱は捨てずに保管してください。

2. DTU-710 をコンピュータに接続する

DTU-710 を表示装置としてコンピュータに接続します。

⚠ 注意

- ●付属の AC アダプタ以外は、絶対にお使いにならないでください。DTU-710 の故障の原因になります。
- ● DTU-710 やコンピュータの電源が ON になっているときは、ケーブルや電源プラグを抜き差ししないでください (USB ケーブルを除く)。DTU-710 やコンピュータが故障する恐れがあります。
- ●市販のケーブルで接続すると、DTU-710 が故障する恐れがあります。必ず付属のケーブルで接続してください。
- ●本機が対応していないビデオカードを使用すると、DTU-710 が故障する恐れがあります。必ずアナログ RGB または DVI 準拠のビデオカードをお使いください。
- ● DVI/ アナログ RGB スイッチを正しく設定してください。

1 DTU-710、及びコンピュータの電源を OFF にし、DTU-710 背面のコネクタのカバーを「▶」の方向にスライドさせて取り外します。

2 DTU-710 の DVI-I コネクタとパソコンのディスプレイコネクタを接続します。
お使いのコンピュータにより DVI-DVI ケーブル、または DVI-RGB ケーブルのどちらかを使用します。

3 DVI/ アナログ RGB スイッチを設定します。
手順 2 で、DVI-DVI ケーブルで接続した場合は「DIGITAL」、DVI-RGB ケーブルで接続した場合は「ANALOG」にします。

4 AC アダプタと電源ケーブルを接続し、電源コネクタを本体の DC 電源入力端子に接続します。次に、電源プラグを 100V 電源コンセントに接続します。

必ずアース線を接続してください。

5 DTU-710 の電源スイッチを ON にします。
電源表示ランプが青→オレンジの順に点灯します。

6 コンピュータの電源を ON にします。

7 DTU-710 の液晶画面を見ながら、解像度と色数を設定します。

重要
- ・リフレッシュレートは変更しないでください。DTU-710 のリフレッシュレートを越える値を設定すると、画面が表示されないことがあります。
- ・カラーパレットの設定と表示される色数は次の通りです。
  High Color(16 ビット) → 65,536 色 / True Color(24 ビット) →約 1,619 万色

※色数はコンピュータやビデオカードの性能によって制限されます。詳細については、コンピュータやビデオカードに付属の取扱説明書をご覧ください。

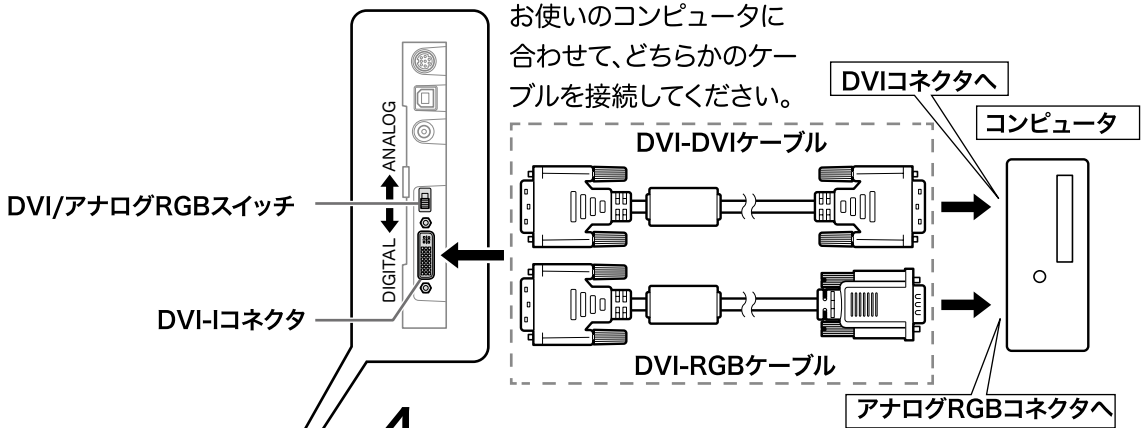
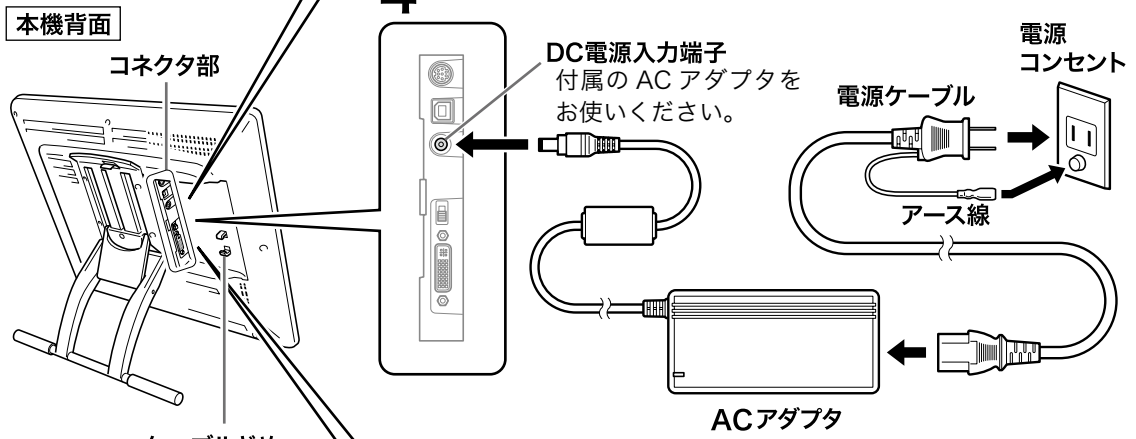
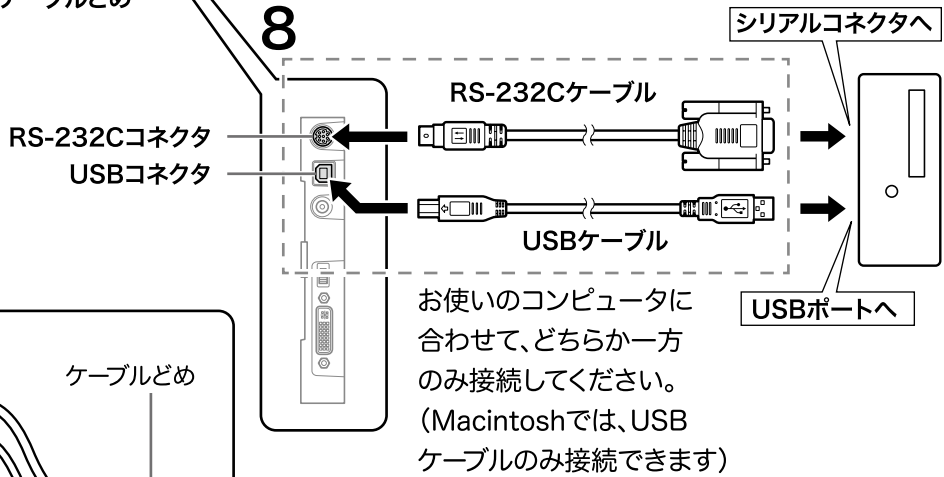
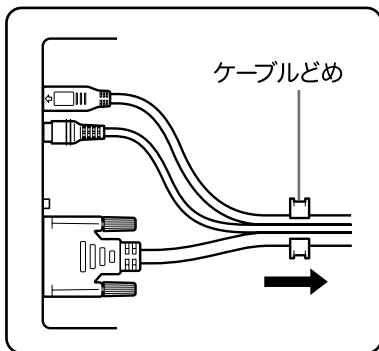
8 お使いのコンピュータにより USB ケーブル、または RS-232C ケーブルのどちらかで、DTU-710 とコンピュータを接続します。

Macintosh をお使いの場合は、USB ケーブルで接続してください。

注意：USB ケーブルは USB ハブに接続せず、必ずコンピュータ本体の USB ポートに接続してください。

9 ケーブル類をケーブルどめに固定します。コネクタのカバーを閉め、カバーの穴からケーブルを外へ出します。

10 タブレットドライバのインストールを行います (「3. タブレットドライバをインストールする」(P.11) をご覧ください)。

2.3
お使いのコンピュータに
合わせて、どちらかのケー
ブルを接続してください。
DVIコネクタへ
コンピュータ
DVI-DVIケーブル
ANALOG
DIGITAL
DVI/アナログRGBスイッチ
DVI-Iコネクタ
DVI-RGBケーブル
アナログRGBコネクタへ
4
本機背面
コネクタ部
DC電源入力端子
付属の AC アダプタを
お使いください。
電源
コンセント
電源ケーブル
アース線
ACアダプタ
ケーブルどめ
8
シリアルコネクタへ
RS-232Cケーブル
RS-232Cコネクタ
USBコネクタ
USBケーブル
USBポートへ
お使いのコンピュータに
合わせて、どちらか一方
のみ接続してください。
(Macintoshでは、USB
ケーブルのみ接続できます)
9
ケーブルどめ

3. タブレットドライバをインストールする

■ Windows にインストールする

インストールの前に DTU-710 の USB ケーブルまたはシリアルケーブル（Windows のみ）をコンピュータ本体に接続してください。

重要： ・シリアルケーブルで接続されている方は、「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されることがあります。「キャンセル」をクリックしてインストールを続けてください。

1 開いているアプリケーションを閉じ、ウイルス監視プログラムを一時的に OFF にします。

2 タブレットドライバ CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブにセットすると、インストールメニュー画面が表示されます (表示されない場合は、CD-ROM の中の「Install.exe」をダブルクリックしてください)。

注意： ・「自動再生」が表示される場合があります。「プログラムのインストール／実行」をクリックしてください。

・「ユーザーアカウント制御」が表示される場合があります。「続行」または「許可」をクリックしてください。

3「ペンタブレットのインストール」をクリックすると、使用許諾契約が表示されます。

4「同意する」をクリックします。

シリアルケーブルで接続した場合は、シリアル接続の選択画面が表示されます。シリアルケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
以降、画面の説明に従ってインストールを進めてください。

5 インストールが完了したら、「OK」をクリックしてインストールを終了します (ドライバの更新の場合は「直ちにシステムを再起動する」をクリックしてください。コンピュータが自動的に再起動されます)。

6「4. コントロールパネルを使う」(P.13) を参考に、コントロールパネルを開き、ペンの設定、位置調整を行います。

■ Macintosh にインストールする

1 USB ケーブルをコンピュータに接続します。

2 開いているアプリケーションを閉じ、ウイルス監視プログラムを一時的に OFF にします。

3 タブレットドライバ CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブにセットすると、CD-ROM アイコンがデスクトップに表示されます。CD-ROM アイコンを開き「インストール」または「Install.app」をダブルクリックしてください。

4「WACOM タブレットのインストール」をクリックすると、インストールが始まります。以降、画面の説明に従ってインストールを進めてください。

操作中に認証ダイアログが表示されたら、パスワードを入力してください。パスワードとは、Macintosh 購入時のユーザー情報登録の際に設定したパスワードです。

5 タブレットドライバのインストールが完了したら、Macintosh を再起動してください。

■タブレットドライバをアンインストールする

Windows の場合

1 Windows の「スタート」ボタンからコントロールパネルを開き、「プログラムと機能」を選択します。または、「プログラム（アプリケーション）の追加と削除」をダブルクリックします。

2 リストの中から「ペンタブレット」を選択し、「アンインストール」または「変更と削除」ボタンをクリックします。ダイアログの指示に従い、アンインストールを行ってください。

Windows を再起動すると、ドライバが削除されます。

Macintosh の場合

1 アプリケーションフォルダの中の「タブレット」フォルダを開きます。

2「ワコムタブレットの削除」を起動し、指示に従ってアンインストールを行ってください。

4. コントロールパネルを使う

コントロールパネルを開き、アプリケーションや用途に合わせて設定を変えることができます。
※複数のタブレットを接続してお使いの場合は、「■複数の液晶ペンタブレットを接続した場合の設定」をご覧ください (P.15)。

■コントロールパネルの開き方

Windows での開き方

Windows の「スタート」ボタンから「すべてのプログラム (P)」（または「プログラム (P)」）→「タブレット」の順に開き、「ペンタブレットのプロパティ」を選択します。「コントロールパネル」の「ペンタブレットのプロパティ」を選択して開くこともできます。

注意： タブレット設定ユーティリティについて

タブレット設定ユーティリティはコントロールパネルの設定を初期化します。ポインタの操作がおかしくなったときなどにお使いください

Macintosh での開き方

「システム環境設定」→「タブレット」の順に開きます。

■基本的な機能

コントロールパネルの中の任意のタブを選択し、任意の機能を選択して設定します。

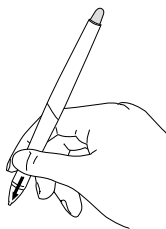
タブレットのコントロールパネル

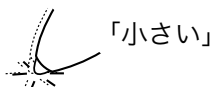
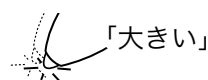
以下のダイアログが表示されます。用途に合わせて設定してください。
また、位置調整タブを選択して、画面のポインタの位置をペン先に合わせることができます (位置調整→ P.14)。

①ペン先

ペン先の感触を設定できます。軽く押すだけで描ける「柔らかい」と、強く押すと描ける「硬い」の間の 7 段階で調整できます。

②ダブルクリック距離

ダブルクリックをするとき、2 回目のクリックが 1 回目の場所からずれても良い距離です。
5 段階で調整できます。「大きい」にすると、ペン先でダブルクリックがしやすくなります。

③クリック音

コンピュータのスピーカー設定を行った後、このチェックボックスをクリックすると、ペンをクリックしたとき「クリック音」が鳴ります。

④標準設定

すべての設定を標準設定に戻します。

⑤詳細設定

サイドスイッチに右クリックやその他のクリック機能を設定した場合、その操作方法を次の 2 つのうちから選択することができます。

・浮かした状態でのクリック：
操作面からペン先を少し浮かせて、サイドスイッチを押します。

・ペン先とともにクリック：
先にサイドスイッチを押して、次に操作面をペン先で軽く押します。タブレット PC では初期設定です。

■位置調整

ペン先を液晶画面に近づけたとき、ペン先を置いた場所にポインタが正しく表示されるよう調整します (視差の調整)。

※アナログ RGB 入力方式の液晶ペンタブレットをご使用の場合は、「■ピッチとフェーズを調整する」を参考にまず画面の調整を行ってください (P.20)。

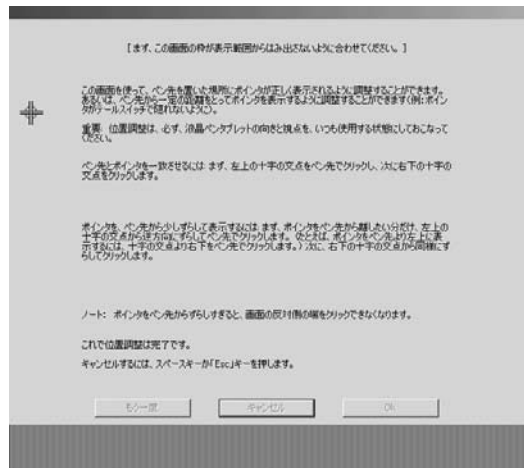
※複数のタブレットを接続してお使いの場合は、「■複数のタブレットを接続した場合の設定」をご覧ください (P.15)。

1 コントロールパネルから「位置調整」タブを開きます。

2「調整開始 ...」をクリックすると、調整用画面が表示されます。

3 左上に表示される十字マークの中心をペン先でクリックすると、十字マークが右下に移動します。

4 右下の十字マークの中心をペン先でクリックすると、十字マークが消えます。これで位置の調整は終了です。

Windows をお使いの場合は、必ず「OK」(または「保存」) をクリックして調整内容を保存してからコントロールパネルを閉じてください。

■複数の液晶ペンタブレットを接続した場合の設定

複数の液晶ペンタブレットをつないでお使いになるときは、液晶ペンタブレット 1 台ずつ個別のペン設定と位置調整が必要です。以下の手順で行ってください。

1 設定を行うタブレットの液晶画面にペン先を近づけ、ポインタがペン先に合わせて動くことを確認します。

2 コントロールパネルを開きます（「■位置調整」（P.14）の手順 1 の画面をご覧ください)。

3「位置調整」タブを開き、「モニタ」に正しいモニタ名が表示されているかを確認します。

●モニタに別のモニタ名が表示されている場合は

別の液晶ペンタブレットのコントロールパネルが表示されています。キーボードの「ESC」キーを押してコントロールパネルを消し、再度手順 1 からの操作を行い、正しいモニタ名のコントロールパネルを表示してください。

※再表示せずモニタ名のみ変更しても、そのタブレットの設定はできません。

【重要】

複数の液晶ペンタブレットを接続している場合には、最後にペン先を認識したタブレットのコントロールパネルが表示されます。ポインタを確認した後、別のタブレット上でペンを使ってコントロールパネルを開くと、そこでペン先が認識され、そのタブレットのコントロールパネルが開いてしまいます。以下の例を参考にご注意ください。

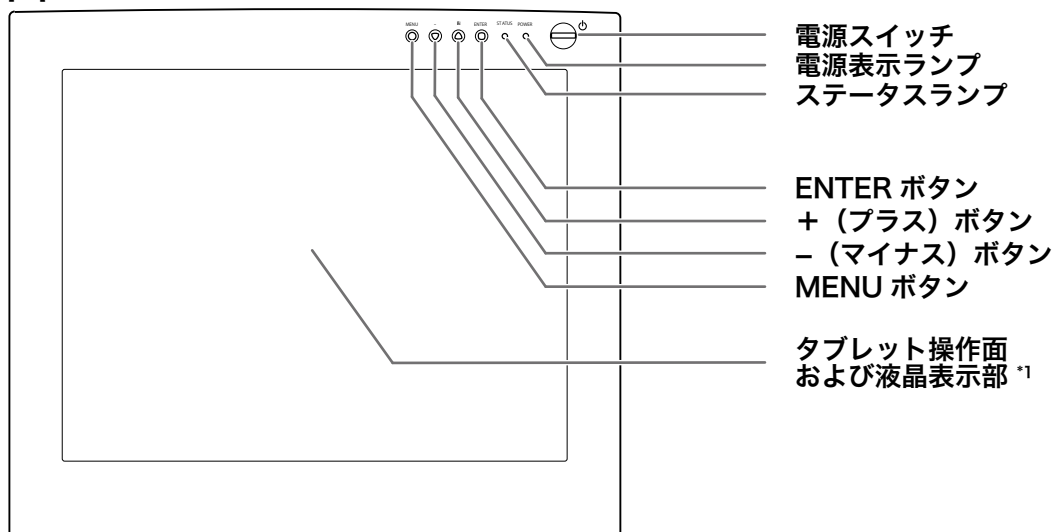
例＞タブレット A とタブレット B を接続している場合に、タブレット A を設定する
①タブレット A でポインタを確認
②タブレット A でコントロールパネルを表示→○
　タブレット B でペンを使ってコントロールパネルを表示→✕ (タブレット B の設定ができる)
　タブレット B でコンピュータに付属のマウスを使ってコントロールパネルを表示→○

4「■位置調整」(P.14) を参考に、位置調整を行います。

ペンの設定を行うときは、「ペン」タブを開き「■基本的な機能」(P.13) を参考に設定を行ってください。

5 別のタブレットの設定を行うときは、手順 1 〜 4 を繰り返します。

5. DTU-710 の各部の名称と機能

■ 正面

● 電源スイッチ

DTU-710 の電源を ON、または OFF にします。

● 電源表示ランプ

DTU-710 に電源が正しく供給されていると青色に点灯します。また、コンピュータがパワーマネジメントモードに入って画像信号が出なくなると、オレンジ色に変わったり点滅したりします。

● ステータスランプ

液晶画面上でペンのスイッチが ON になると青色に点灯します。

● ENTER ボタン（□）

MENU 画面 *2 で、設定項目を選択、終了するときに押します。

● ＋（プラス）ボタン（△）、－（マイナス）ボタン（▽）

MENU 画面で、選択するアイコンを移動したり、設定内容を変えるときに押します。

● MENU ボタン（○）

MENU 画面を表示したり閉じたりします。

---

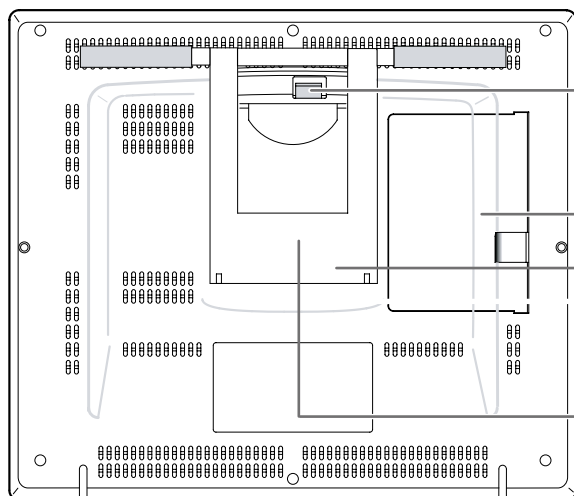
*1 液晶表示部をペンで強く押すと、波紋状の縞模様が現れることがありますが、離すと戻ります。また、以下のような現象は液晶ディスプレイの特性であり、故障ではありませんのでご了承ください。
- 表示内容によっては、明るさにムラが生じることがあります。
- 表示内容によっては、ごく一部に点灯したまま、または点灯しないままの緑や赤、青のドットが見られることがあります。
- 細かい模様が表示されると、ちらつきや縞模様を生じることがあります。
- 静止画を長時間表示したあと残像が生じることがありますが、時間がたつと徐々にもとに戻ります。
- 使用時間の経過にともなうバックライトの光の変化により、表示状態が徐々に変化します。
- 画面を見る角度によっては、色合いが多少変わります。

*2 MENU 画面は日本語で表示することができます。→ P.19

●タブレット操作面および液晶表示部

ここに画像が表示されます。液晶表示部の下にタブレットのセンサーが組み込まれていて [*3]、ペンの座標やスイッチ、筆圧の情報を読み取ります。

液晶ディスプレイの特性上、データの色合いと表示された画像の色合いに違いが起きることがあります。最終的な色合いの確認は色調整された CRT モニタで行うことをおすすめします。

■ 裏面

スタンドのレバー

引くと、スタンドの角度を自由に変えることができます。

コネクタのカバー

⚠注意

スタンドの角度を変えるときは、可動部のすきまに指をはさまれないようにしてください。

スタンド

閉じて寝かせた状態（水平から 16゜）と、開いて立てた状態（水平から 72゜）の間で角度調節ができます。

⚠注意

スタンドに過度の力がかかると、開閉機構が壊れることがあります。持ち上げるときはスタンドでなく、本体を持ってください。また、梱包時には必ずスタンドを閉じてください。

■ DTU-710 をマウントアームなどに取り付ける

DTU-710 は VESA の FPMPMI 規格 [*4] に準拠しています。本機のネジ穴の間隔は上下左右 100mm です。

スタンドをはずして、VESA 規格のマウントアームなどに取り付けることができます。このとき、M4/0.7mm ピッチのネジが別途必要です。ネジの長さが、取り付け時の DTU-710 本体の表面から深さ 15mm 以内になるものを使用してください。深さが 15mm を越えますと、内部の部品を傷つけ故障の原因になります。

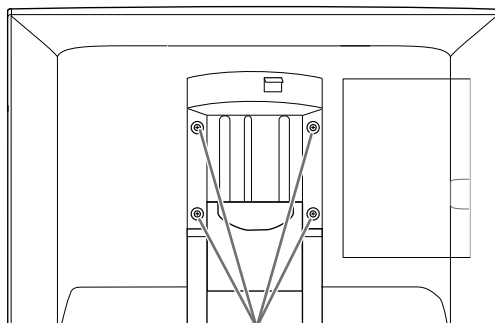
1 コンピュータと DTU-710 の電源を OFF にして、すべてのケーブルをはずしてください。

2 平らな台の上に DTU-710 をうつぶせに置いてください。このとき、本体前面に傷が付かないように布などを敷いてから置いてください。

---

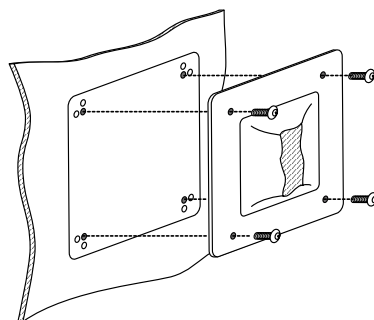
*3 他のタブレットなどの機器を DTU-710 のすぐ近くに置くと、影響を受けて誤動作することがあります。このような場合は、なるべく離してお使いください。

*4 VESA ･･･Video Electronics standard Association、FPMPMI ･･･Flat Panel Monitor Physical Mounting Interface Standard

3 スタンドを固定している４つのネジをはずして、スタンドをはずしてください。

4 M4/0.7mm ピッチのネジを使って、DTU-710 の裏面にアームなどをしっかり固定してください。

ネジ（はずす）

⚠ 注意

マウントアームやほかのスタンドなどに取り付ける場合は、それぞれの説明書の指示に従ってください。誤った取り付け方をされますと、はずれて落ちることがあり、故障の原因になります。

5 ケーブルを接続し、はずしたネジを保管してください。

■ MENU 画面の機能と使い方（日本語で表示するには→ P.19「言語」）

MENU 画面を表示するには： MENU ボタン（○）を押します。
項目を選択するには： ＋（プラス）ボタン（△）や−（マイナス）ボタン（▽）を押してアイコンを移動します。
選択した項目を設定するには：ENTER ボタンで（□）設定モードにしてから、＋（プラス）ボタン（△）や−（マイナス）ボタン（▽）、ENTER ボタン（□）を使用します。
設定内容を確定するには： ENTER ボタン（□）を押します。
MENU 画面を閉じるには： MENU ボタン（○）を押します。

コントラスト

コントラストの設定ができます。
注意：色温度（▶ P.19）でダイレクトを選択している場合は変更できません。

フェーズ

（アナログ RGB のみ）

オートアジャスト機能による自動調整が不十分な場合に、フェーズを微調整します。ピッチを先に調整してください。→ P.20

明るさ

明るさ（黒レベル）の設定ができます。
注意：色温度（▶ P.19）でダイレクトを選択している場合は変更できません。

ピッチ

（アナログ RGB のみ）

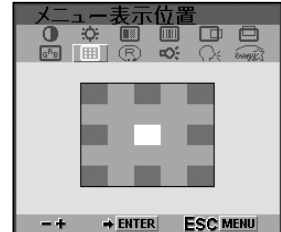
オートアジャスト機能による自動調整が不十分な場合に、ピッチを微調整します。→ P.20

水平位置

(アナログ RGB のみ)

液晶表示部での画面の水平位置を微調整することができます。

メニュー表示位置

メニュー画面の表示位置を変えることができます。画面の上部3か所、中央3か所、下部3か所のいずれかに移動できます。

垂直位置

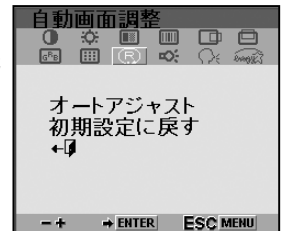
(アナログ RGB のみ)

液晶表示部での画面の垂直位置を微調整することができます。

自動画面調整

一度調整した設定を元に戻すことができます。実行すると自動的にメニュー画面に戻ります。「オートアジャスト」を選択して ENTER ボタン（◘）を押すと、オートアジャストが働いてフェーズ、ピッチ、水平位置、垂直位置の設定を最適にします（アナログ RGB のみ）。

「初期設定に戻す」を選択して ENTER ボタン（◘）を押すと、すべての調整値が工場出荷時の設定に戻ります。

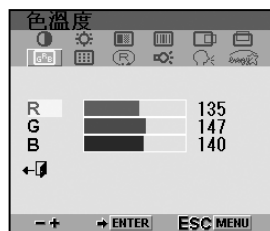
アイコン「←▯」を選択して ENTER ボタン（◘）を押すと、何もせずにメニュー画面に戻ります。

色温度

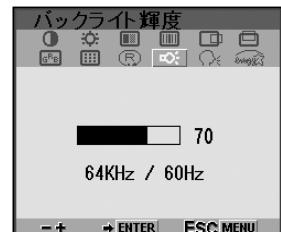
色温度を設定することができます。

色温度は白色の度合いで表され、高いほど画面が青みがかった白色になり、低いほど赤みがかった白色になります。一般に、ワープロなどでお使いのときは 9300K が、ビデオ映像などでお使いのときは 6500K が適しています。ダイレクト、9300K、6500K、5000K、ユーザー設定の 5 種類から選択できます。

ユーザー設定を調整するには

アイコン「↳▯」を選択して ENTER ボタンを押し、R（赤）と B（青）、G（緑）をそれぞれ増減します。

アイコン「←▯」を選択して ENTER ボタンを押すと、色温度の選択画面に戻ります。

バックライト輝度

液晶表示部のバックライトの輝度を調整できます。

言語

メニュー画面の言語を変えることができます。初期設定では英語が選択されています。

リモートウェークアップ

オンにすると、Energy Star の規格を満たさなくなります。

6. 画面の調整

■ 画面の自動調整機能

DTU-710 は、入力信号に合わせて最適な画質で表示できるように、代表的な表示モードが初期設定として工場出荷時に設定されています。
初期設定以外の表示モードを受信したときでも、水平周波数が 30 〜 80kHz、垂直周波数が 50 〜 75Hz の場合は、信号をはじめて受信したときにオートアジャストが働いて、水平位置と垂直位置、フェーズ、ピッチが自動調整され、きれいな画像を表示します。オートアジャストの動作中は、画面表示までに通常より時間がかかることがあります。この調整値は液晶表示部に自動設定され、次に信号を受信したときには入力信号に合わせて最適な画質で表示します。

重要：オートアジャストの動作中は、電源スイッチ以外は操作できません。

■ ピッチとフェーズを調整する（アナログ RGB モードの場合）

コンピュータやグラフィックボードの機種によっては、DTU-710 をはじめて接続するとオートアジャストが十分に働かず、画面が液晶パネルからはみ出したり、文字がにじんだりすることがあります。
以下の手順でピッチとフェーズを調整してください。解像度が 1280 × 1024 ドットのとき、もっとも調整の効果があります。

1 タブレットのコントロールパネルを開き、「位置調整」タブを選択してください。

2「調整開始 ...」をクリックしてください。画面調整用ストライプが表示されます。

3 MENU 画面を開いてピッチを選択します。

→ P. 18、19

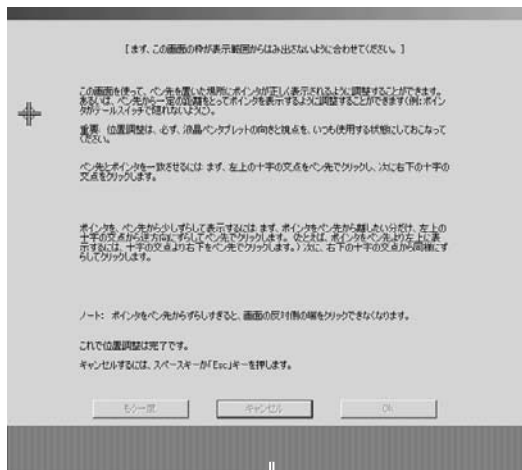
4 画面調整用ストライプの左右が均一に表示されるようにピッチを調整してください。

5 ENTER ボタン（◘）を押して MENU 画面に戻ります。

6 MENU 画面からフェーズを選択します。

→ P. 18

7 画面調整用ストライプがもっともくっきり表示されるようにフェーズを調整してください。

8 ENTER ボタン（◘）、MENU ボタン（O）の順に押して MENU 画面を終了します。

画面調整用ストライプ

ヒント：（Windows の場合 ---Windows XP を除く）

「Windows の終了」の画面を表示してピッチとフェーズを調整することもできます。ピッチが調整されていない場合は、画面の暗い部分に縦の明暗の縞模様が現れます。フェーズが調整されていない場合は、画面の暗い部分が横方向に明暗に波立ちます（1280 × 1024 ドットの場合）。

■ 省電力機能（パワーセーブ機能）

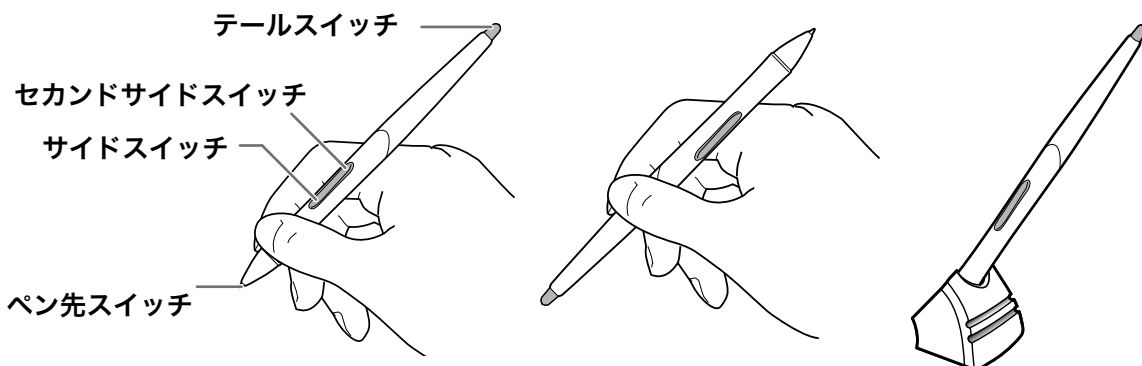
DTU-710 は、VESA および ENERGY STAR のパワーセービングガイドラインに対応しています。DPMS（Display Power Management Signaling）に対応しているコンピュータやグラフィックボードに接続すると、操作していないときは自動的に以下のような省電力状態になります。

コンピュータの動作状態	水平同期信号	垂直同期信号	画像信号	消費電力	電源表示ランプ
電源 ON	あり	あり	あり	37W 以下	青色
スタンバイモード	なし	あり	なし	2W 以下	オレンジ色 / 青色*
サスペンドモード	あり	なし	なし	2W 以下	オレンジ色 / 青色*
OFF モード	なし	なし	なし	1W 以下	オレンジ色

＊ お使いのコンピュータやビデオカードの仕様や設定によっては、スタンバイモードやサスペンドモードでもオレンジ色のみ点灯する場合があります。

7. 電子ペンの使い方

■ 電子ペン

鉛筆やボールペンと同じようにお持ちください。このとき、サイドスイッチは親指か人差し指で押してください。
ペン先とテールスイッチ（消しゴム）には筆圧機能があり、グラフィックアプリケーションの対応により、ペン先の太さやインクの濃さを表現することができます。

● ペン先スイッチ

ペン先スイッチが読み取り可能範囲にあるとき、タブレットは、次の情報を読み取ります。

・ペン先の座標

・ペン先に加わっている筆圧

・サイドスイッチとセカンドサイドスイッチの ON/OFF の状態

筆圧が加わっていないとき、ペン先スイッチは OFF の状態であり、ある大きさ以上の筆圧が加わると、ペン先スイッチが ON になります。この ON/OFF は、マウスのボタンと同じ働きをします。

● サイドスイッチ、セカンドサイドスイッチ

これらのスイッチはペン先スイッチとは別の ON/OFF スイッチとして使えます。スイッチを押すと ON になり、押していないときは OFF です。

● テールスイッチを使う

テールスイッチが読み取り可能範囲にあるとき、タブレットは、テールスイッチの座標と筆圧を読み取ります。アプリケーションの対応により、消しゴムやさまざまなツールとして使うことができます。

タブレットは、ペン先スイッチとテールスイッチを区別して認識します。各スイッチの設定については、タブレットドライバのヘルプを参照してください。

■ ポインタの移動、クリック、ドラッグ

グラフィカルユーザーインタフェースの基本操作であるポインタの移動、クリックおよびドラッグの操作は、マウスと同様に行えます。

● ポインタの移動

液晶ペンタブレットの画面をペン先で軽くなでるか、少し浮かせてペン先を動かすと、それに応じて画面のポインタが移動します。

● クリック、ダブルクリック

ペン先で軽く画面を押すと、マウスでクリックをしたことと同じになります。

「ダブルクリック」するには、ペン先で同じ場所を２回押します。画面に対してペンを垂直にした方がダブルクリックしやすくなります。

● ドラッグ

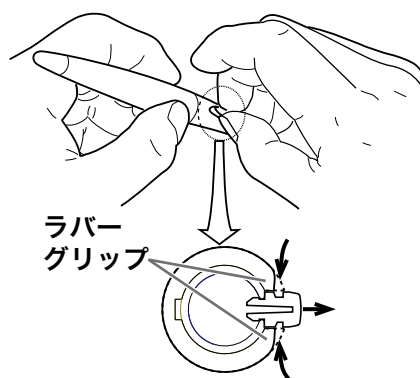
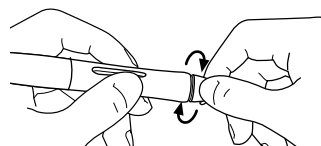
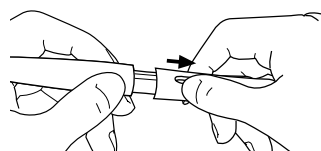
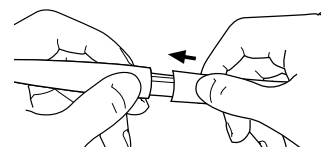
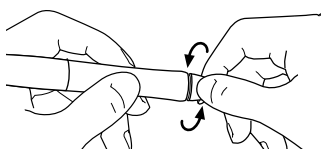
ペン先を画面に押しつけたまま動かすことにより、選択した図形などを移動します。途中で押しつける力が弱くなりすぎますと、ドラッグが終わってしまいます。

■ サイドスイッチのはずし方

サイドスイッチをお使いにならない場合ははずすことができます。はずすと、コントロールパネルでサイドスイッチに機能を設定してもお使いになれません。

1 サイドスイッチのノブを、右の図のように爪などでしっかりつかんで引き抜いてください。サイドスイッチのノブの中心部分を、ラバーグリップを少し押しながらつかみます。

【重要】

爪などでノブを端から無理にはずさないでください。取り付け部が破損することがあります。

2 キャップを反時計回りに回してはずします。

3 ラバーグリップをまっすぐ引き抜きます。内部の部品が一部見えますが、精密に調整されていますので、小さなドライバーなどで触れないでください。

4 サイドスイッチのスロットがないラバーグリップ（付属）を差し込みます。このとき、ラバーグリップ内側の溝とペン軸のレールを合わせます。

5 キャップを時計回りに回して取り付けます（ラバーグリップが縮んでキャップとすき間がある場合は、引き伸ばして戻してください）。

サイドスイッチを取り付けるには、以上と逆の手順に従ってください。

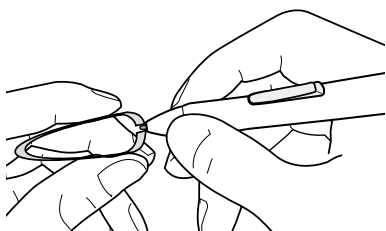
8. お手入れ

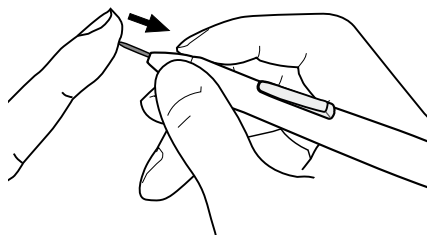
■ 汚れを落とす

DTU-710 のケース部分やペンの汚れを落とすには、中性洗剤を薄めたものを清潔な柔らかい布にふくませ、かたくしぼってからふいてください。
液晶表示部の保護板の汚れを落とすには、乾いた柔らかい布でふいてください。汚れが落ちにくいときは水でかすかに湿らせてください。このとき洗剤を使わないでください。洗剤をお使いになりますと書き味が損なわれることがあります。また、アルコールなどの有機溶剤を使わないでください。表面が変色することがあります。

■ ペン芯の交換

電子ペンを使っていると徐々にペン先が磨耗していきます。使いにくくなりましたら、図のように付属のペン芯と交換してください。ペン先が磨耗して角張りますと、液晶表示部の保護板表面を傷つけやすくなります。定期的に芯を交換されることをお勧めします。
替え芯は、必要に応じて別途お買い求めいただくこともできます。（替え芯の型式：FUZ-A010）

ペンの芯を抜く

とげ抜きのようなもので、芯を引き抜いてください。

新しい芯を差し込む

替え芯を、止まるまでしっかり差し込んでください。

⚠**注意** お子さまが、電子ペンや芯を口の中に入れないようにご注意ください。芯が抜けて飲み込む恐れがあります。電子ペンを口の中に入れると、故障の原因になります。

9. トラブルシューティング

ここでは、DTU-710 についてのトラブルシューティングを記載しています。

液晶表示部のトラブル

症 状	解決のポイント	参照
次のメッセージが表示される。 INFORMATION OUT OF RANGE xx.xKHz / xx.xHz	● 入力信号の周波数が DTU-710 の仕様に合っていません。DTU-710 を接続する前にお使いになっていたモニタがあれば接続し、周波数を水平 30 ～ 80kHz、垂直 50 ～ 75Hz に合わせてください。そして、DTU-710 を接続してください。	—
次のメッセージが表示される。 INFORMATION NO SIGNAL GO TO POWER SAVE 電源表示ランプがオレンジ色に点灯していたり、オレンジ色と青色に点滅している。	● ビデオ信号ケーブルの接続を確認してください。	P.9
	● ビデオ信号ケーブルのコネクタのピンが折れたり曲がったりしていないか確認してください。	—
	● コンピュータが省電力状態になっていたら、マウスを動かしたり、キーボードのキーをどれか押してください。	—
	● コンピュータのグラフィックボードが正しく装着されているか確認してください。	—
次のメッセージが表示される。 INFORMATION CABLE DISCONNECT GO TO POWER SAVE	● ビデオ信号ケーブルの接続を確認してください。	P.9
	● ビデオ信号ケーブルのコネクタのピンが折れたり曲がったりしていないか確認してください。	—
	● 付属のビデオ信号ケーブル以外のものをお使いになっていると、省電力状態になる前にこのメッセージが現れることがあります（故障ではありません）。付属のケーブルで接続してください。	P.8
電源表示ランプが点灯せず、画像が表示されない。 電源スイッチを押しても画像が表示されない。	● 電源ケーブルの接続を確認し、電源スイッチを ON にしてください。	P.9、16
	● DVI でお使いの場合、DVI ／アナログ RGB スイッチが「DIGITAL」側に設定されていることを確認してください。「DIGITAL」に切り替えた場合は、コンピュータを再起動してください。	P.8、9
画面が乱れる。 画面がゆれる。 画面がちらつく。	● ピッチとフェーズを調整してください。	P.18~21
	● コンピュータのディスプレイアダプタが、DTU-710 に対応していることを確認してください。	—
	● 入力信号のグラフィックモードと周波数が、DTU-710 の対応範囲であることを確認してください。ただし、ビデオカードの同期パルス幅が DTU-710 に合わない場合は、きれいに表示できないことがあります。	P.29
	● コンピュータのリフレッシュレート（垂直周波数）を、最適な画面になるように設定してください。	P.29
画面が鮮明に表示されない。	● コントラストや明るさを調整してください。	P.18、19
	● ピッチとフェーズを調整してください。	P.18~21
	● コンピュータの表示解像度を SXGA（1280 × 1024）に設定してください。	—

症　状	解決のポイント	参照
画面が二重、三重になる。	● ビデオ信号ケーブルを延長したり、インプットセレクタを使用したりしないでください。	ー
	● ビデオ信号ケーブルをコネクタにしっかり接続してください。	P.9
面の表示位置がずれている。	● ピッチとフェーズを調整してください。	P.18~21
画像の大きさが正しくない。	● 水平位置と垂直位置を調整してください。　入力信号やビデオカードによっては、画像が画面全体に広がらない場合があります。	P.18、19
画面が暗い。	● 明るさを調整してください。	P.18、19
	● バックライト輝度を調整してください。	P.18、19
画面に波や縦縞が出る。 画面の色にむらがある。	● ピッチとフェーズを調整してください。	P.18~21
白色が白く表示されない。	● 色温度を調整してください。	P.18、19

一般的なトラブル

症　状	解決のポイント	参照
コンピュータを買い替えたり、新しいソフトウェアを使ったらタブレットが使えなくなった。	● 最新版のタブレットドライバをインストールすると、解決することがあります。最新版のタブレットドライバはホームページからダウンロードできます。 ▶ http://tablet.wacom.co.jp/	ー
USB ハブにタブレットを接続しているが、動作しない。	● USB ハブの機種によってはタブレットが認識できない場合があります。 コンピュータ本体の USB ポートに直接接続してください。	ー

ペンやテールスイッチ（消しゴム）、サイドスイッチが正しく動かない（Windows・Macintosh 共通）

症　状	解決のポイント	参照
ペン先や消しゴムが少し触れただけでもクリックしてしまう。	● コントロールパネルでペン先や消しゴムの感触をより「硬い」設定にしてください。	P.13､14
かなり力を入れないとクリックできない。	● コントロールパネルでペン先の感触をより「柔らかい」設定にしてください。	P.13､14
ペン先が触れる前にクリックしてしまう。	● コントロールパネルでペン先の感触をより「硬い」設定にしてください。 ● ペン先を操作面に近づけただけでステータスランプが青色に変わるときは、ペンまたはタブレットの故障が考えられます。	P.13､14 ー
ペン先やサイドスイッチが利かない。	● ペン先やサイドスイッチを押したとき、ステータスランプが青色に変わることを確認してください。変わらなければ、ペンまたはタブレットの故障が考えられます。	P.16
サイドスイッチが利かない。	● コントロールパネルでサイドスイッチが「無効」になっていないか確認してください。	P.13
ペン先でダブルクリックができない。	● できるだけ同じ場所を速くクリックしてください。 ●サイドスイッチやセカンドサイドスイッチを 1 回押しでダブルクリックするように設定することもできます。 ●コントロールパネルで、ダブルクリック距離を大きくしたり、ペン先の感触を柔らかく設定してください。 ●通常のマウスのコントロールパネルで、ダブルクリックのスピードが速すぎないか確認してください。	ー P.13 P.13､14 ー
筆圧機能や消しゴム機能が使えない。	● ご使用のアプリケーションが筆圧や消しゴムの機能に対応しているかどうか、ソフトウェアの説明書や発売元にご確認ください。ソフトウェアによっては、筆圧や消しゴムの機能を有効にするための設定が必要なものがあります。 ● タブレットドライバが正しくインストールされていないことが考えられます。タブレットドライバを再インストールしてみてください。	ー P.11~12

Windows でのトラブル

症　状	解決のポイント	参照
USB ポートに接続してもペンでまったく操作できない。	● USB コネクタの接続を確認してください。USB ハブに接続してお使いの場合は、コンピュータ本体の USB ポートに直接接続してみてください。	P.9
	●デバイスマネージャの、「不明なデバイス」の中に DTU-710 の型式がある場合は、このリストから選択し削除ボタンをクリックして、すべての設定から削除してください。次に、更新ボタンをクリックしてください。「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが出てきたら、それに従って、タブレットドライバを再インストールしてください。	ー
	● USB ポートが有効になっている場合は、「コントロールパネル」フォルダの「システム」を開き「ハードウェア」→「デバイスマネージャ」の順に開いて、表示されるリストの中に「USB(Universal Serial Bus) コントローラ」があることを確認してください。もしなければ、お使いのコンピュータを調整する必要があります。コンピュータメーカーにご相談ください。	ー
Windows 上でフルスクリーンモードの DOS を使用中、ペンでポインタを動かせない。	● DOS マウスを使用中には、ペンはお使いになれません。マウスで操作してください。	ー
通常のマウスのコントロールパネルで左利き用に設定したら、ペン先でクリックできなくなった。	● Windows を再起動してください。	ー

Macintosh でのトラブル

症　状	解決のポイント	参照
USB ポートに接続してもペンでまったく操作できない。	● USB コネクタの接続を確認してください。コンピュータ本体の USB ポートに直接接続してください。	P.9
	● USB カードを装着している場合、システムソフトウェアが正しくインストールされていないことが考えられます。	ー
	● DTU-710 以外のフルスピード、ハイパワーの USB 周辺機器があれば接続して、コンピュータ本体の USB ポートが正しく動作するかどうか確かめてみてください。動作する場合はタブレットの故障が考えられます。	ー
マウスモードにしかならない。筆圧も使えない。	● タブレットドライバが正しくインストールされていないことが考えられます。タブレットドライバを再インストールしてください。	P.11~12

10. 仕様

総合仕様

外形寸法（W × D × H）	418 × 362 × 57mm（スタンドを除く）
重量	6.2kg（スタンドを含む）
本体入力電圧	DC12V
消費電力	37W 以下（DC12V）
使用温度、湿度	5 ～ 35℃、20 ～ 80%RH（結露がないこと）
保管温度、湿度	-10 ～ 60℃、20 ～ 90%RH（結露がないこと）（温度 60℃では最高保管湿度は 38%、湿度 90%では最高保管温度は 42℃）

液晶表示部仕様

駆動方式	a-Si TFT アクティブマトリクス液晶
画面サイズ	17 インチ
解像度（最高 75Hz）	1280 × 1024 ドット（SXGA）、1024 × 768 ドット（XGA）、800 × 600 ドット（SVGA）、640 × 480 ドット（VGA）
画素ピッチ	0.264(W) × 0.264(H)mm
表示寸法	337.9 × 270.3mm
表示色	253 階調、1,619 万色
入力信号	アナログ RGB 信号　0.7Vp-p、75 Ω、正極性 同期信号 --------- TTL レベル、2.2k Ω、極性自由（水平 / 垂直分離または複合同期信号） デジタル信号 --- DVI 1.0 同期周波数 ------ 水平：30 ～ 80kHz、垂直：50 ～ 75Hz 走査方式はすべてノンインタレース
プラク＆プレイ	DDC2B

- まれに、表示部のごく一部に常時点灯、非点灯のドットが見られることがありますが、故障ではありません。
- 静止画を長時間表示したあと残像が生じることがありますが、時間がたつと徐々にもとに戻ります。

タブレット部仕様

読取方式	電磁誘導方式
読取可能範囲	337.9 × 270.3mm
読取分解能	最高 100 lpmm（0.01mm）
読取精度	± 0.5mm　ただし、操作面の四隅（各辺の角から 25mm、幅 7mm の L 字型の範囲 ４か所）は± 1.0mm
読取可能高さ	5mm
データ転送速度	最高 133 ポイント / 秒
筆圧レベル	512 レベル
インタフェース	USB、RS-232C

電子ペン仕様（UP-911E）

サイドスイッチのタイプ	ダブル
筆圧機能	ペン先スイッチとテールスイッチにあり
ペン先スイッチのタイプ	ストローク (沈み）なし
／動作ストローク	0.1mm 以下
テールスイッチのタイプ	ストロークあり
／動作ストローク	約 2mm
ペン先スイッチ ON 荷重	30g 以下
外形寸法、重量	ϕ 14.0 × 159.0mm、16g

お問い合わせ用紙／修理依頼票

FAX 03-5309-1514 カスタマーサポート行き

コピーしてお使いください。お手数をおかけいたしますが、迅速かつ確実な対応のために、必要事項をご記入願います。

□初めての修理

□再修理

フリガナ お名前	様	TEL: FAX:	日中の連絡先 TEL:
ご住所	〒		

タブレット型式	DTU-710	シリアル番号
お買上店名		お買上日　　年　　月　　日

発生日時 / 頻度について、ご記入ください。

初めて故障した日	年　　月　　日
故障が発生するとき	電源オン時・使用開始直後・使用開始後　　分 / 時間してから・電源オフ時
故障頻度	使用開始時のみ・いつも・ときどき（　　時間 /　日に　回）・まれ（　　週間に　　回）

症状やエラーメッセージなど、故障内容について具体的にご記入ください。

ご使用のコンピュータと周辺機器についてご記入ください。

コンピュータ	メーカー名：	モデル名：

	メーカー名：	機種名：	接続ポート：
他の USB 機器			
USB ハブ			
ディスプレイ			
ビデオカード			
その他			

故障発生時、使用していたソフトウェアをご記入ください。

OS	□ Windows Vista □ Windows XP　□ Windows 2000 □ Mac OS (Ver.　　　)
タブレットドライバ	Windows・Macintosh　Ver.
アプリケーション	名称　　　　　　　　　Ver.

アフターサービスのご案内

●ワコムのインターネットホームページ　http://tablet.wacom.co.jp/

各種製品情報、最新版タブレットドライバのダウンロード、よくお寄せいただくご質問とその回答、キャンペーン情報などを掲載したワコムのホームページです。

●ワコムクラブ / ワコムストアのご案内

WACOM CLUB について

WACOM CLUB はワコムペンタブレットユーザ様限定の会員サービスです。詳しくは、以下のホームページをご覧ください。

http://tablet.wacom.co.jp/wacomclub/

会員になると、弊社からの最新情報をお届けする他、オンラインショッピングサイト「ワコムストア」で付属品、オプション品、グラフィックソフトなどをご購入いただけます。

●サポート窓口のご案内

インターネット FAQ http://tablet.wacom.co.jp/support/	皆様からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてワコムのホームページに掲載しております。ぜひ、ご活用ください。ワコムのホームページから「サポート」→「FAQ& お問い合わせ」を選択してください。アクセスできます。 インターネット FAQ より解決策が得られない場合、ホームページ上のサポートセンターへのお問い合わせフォームをご利用ください。 また、ワコムクラブ会員になると、会員向け用 FAQ をご覧いただけます。さらに詳しい技術情報が掲載されています。
FAX によるサポート **FAX:03-5309-1514** **(カスタマーサポート)**	製品に関するご質問、ご相談に FAX でお答えします。 お問い合わせ用紙 *1 に正確にご記入の上、お送りください。FAX*2 にて折り返しご連絡します。
電話によるサポート **0570-05-6000**	製品に関するご質問、ご相談に電話でお答えします。 受付時間：平日 *3　9 時～ 20 時　土曜日 10 時～ 17 時（日・祝日休み） お問い合わせ用紙 *1 の各項目をご確認のうえ、お電話をいただきますと、状況を把握しやすくなり、より早く問題解決のお手伝いができます。 ナビダイヤルについて ナビダイヤルは、NTT コミュニケーションズ（株）のサービスです。ダイヤル Q2 などの有料サービスではありません。この番号におかけいただいた場合は、電話の接続前に通話料金の概算をお知らせするメッセージが流れ、電話料金がいくらかかるか事前に知ることができます。 PHS 及び IP 電話からはご利用いただけません。また、NTT 以外の電話会社の場合、この番号をご使用いただけない場合があります。以下の電話番号をご利用ください。 TEL:03-5309-1510

●修理依頼先のご案内

上記のサポート窓口からサポートセンターへお問い合わせください。サポートセンターで製品が故障かどうかを確認させていただきます。故障の場合は、製品の送付先をご案内いたします。

---

*1 ユーザーズガイドの巻末に綴じ込まれています。

*2 電子メールや FAX によるお問い合わせに対しては、弊社営業時間内に回答をさしあげます。内容により数日かかることがあります。

*3 弊社の休日を除きます。